

# 一般社団法人日本ファームステイ協会よりご案内 【JPCSA 通信 Vol.29】

2021年2月26日発行

会員各位

一般社団法人日本ファームステイ協会事務局です。

いつも当会の活動にご理解頂き、誠にありがとうございます。

先日2月13日に福島県・宮城県にて最大震度6強の激しい地震が発生いたしました。この災害により被災された皆様に、心からお見舞い申し上げます。

10年前の東日本大震災の揺れよりも大きかったと感じる方が多い中、負傷者や物的被害は当時よりも少なかったとの報道がされており、当時の教訓が活かされていたと言われております。一方で、遠方に住んでいる方にとっては、万が一の備えが十分であったのかを確認する機会となったのではないのでしょうか。今後も福島県・宮城県を中心に、しばらく余震が続くと言われております、その被害が最小限に食い止められることを願いつつ、過去の教訓を改めて確認し、身に付けておきたいものです。

さて、今回は下記の内容で<JPCSA 最新情報>、<農泊関連情報>をお届けいたします。

- ◆鳥取県農泊シンポジウムを開催いたします。
- ◆農泊品質向上オンラインセミナー開催決定！
- ◆農泊の公募が始まりました！
- ◆農泊&バカンス法オンラインシンポジウム開催
- ◆災害時の対応を改めて確認してみませんか。

## <JPCSA 最新情報>

～ JPCSA News ～

### ◆鳥取県農泊シンポジウムを開催いたします。

鳥取県内およびその周辺の滞在地域の方を対象とした鳥取県主催・JPCSA 共催にて、農泊シンポジウムを開催いたします。鳥取県内の農泊の現状と課題・可能性を知ること、県内にて農泊に取り組む事業者を増やし、さらに農泊を推進していくことを目的としております。

当日は、登壇者および参加者ともにライブ配信で開催いたします。

鳥取県およびその周辺にて、農泊に取り組まれる皆様、ぜひご参加をご検討ください！

#### 概要

|             |  |
|-------------|--|
| 開催日時        | 2021年3月9日（火）13：30～16：00                        |
| 会場          | オンラインにて開催<br>Zoom ウェビナーを使用いたします。               |
| 登壇者<br>（予定） | ～主催者挨拶～<br>鳥取県知事 平井 伸治 氏（（一社）日本ファームステイ協会 会長理事） |

|     |  |
|-----|--|
|     | <p>～基調講演～<br/> (一社)日本ファームステイ協会 代表理事 上山 康博 氏<br/> (株式会社百戦錬磨 代表取締役社長)<br/> テーマ：農泊の現状、新型コロナ対策、コロナ後の機会、<br/> 農泊品質向上の必要性</p> <p>～事例発表～</p> <p>①鳥取県／大江ノ郷自然牧場グループ「有限会社ひよこカンパニー」<br/> 代表 小原 利一郎 氏<br/> テーマ：鳥取県内における廃校の利活用、ワーケーション受入の実態</p> <p>②岡山県／矢掛町長 山野 通彦 氏<br/> テーマ：日本型アルベルゴ・ディフーズの取組み</p> <p>③栃木県／株式会社大田原ツーリズム<br/> 代表取締役 藤井 大介 氏<br/> テーマ：教育旅行、インバウンドの受入、古民家活用、<br/> コロナ後の取組み</p> <p>④秋田県／仙北市農山村体験推進協議会<br/> 仙北市役所観光文化スポーツ部交流デザイン課<br/> 課長補佐 田口 里美 氏<br/> テーマ：コロナ対策、教育旅行、インバウンドの受入</p> <p>～パネルディスカッション～<br/> パネリスト<br/> ①(一社)日本ファームステイ協会 代表理事 上山 康博 氏<br/> ②東洋大学名誉教授 青木 辰司 氏<br/> ③事例発表の4名の皆様</p> <p>ファシリテーター<br/> 株式会社農協観光 ((一社)日本ファームステイ協会事務局)<br/> 齋藤 充利 氏</p> |
| 対象者 | 鳥取県内や鳥取県近隣の農泊に関心を持つ団体・個人・企業・行政関係者等   |
| 参加費 | 無料   |

## お申込方法

下記申込サイトに必要事項をご記入の上、お申込みください。

<https://jiji.smartseminar.jp/public/application/add/2361>

お申し込み締め切りは、**2021年3月8日(月)17時**です。

## 【お問い合わせ】

一般社団法人日本ファームステイ協会

担当① (株)農協観光 地域交流推進課 齋藤

T E L : 03-5297-0309

E-mail : [mitsutoshi.saito@ntour.co.jp](mailto:mitsutoshi.saito@ntour.co.jp)

担当② (一社)全国農協観光協会 事業部 金子

T E L : 03-5297-0323

E-mail : [s.mamoru.kaneko@i-znk.jp](mailto:s.mamoru.kaneko@i-znk.jp)

## ◆農泊品質向上オンラインセミナー開催決定！

本会では、農泊の品質向上を図り、持続的な発展を目指すために品質認証制度の検討を行ってまいりました。その活動の一環として、今回品質向上に向けたオンラインセミナーを開催することとなりました。詳細につきましては、決定次第ご案内させていただきますが、今回は、現在決定している概要をお知らせいたします。

| 概要          |  |
|-------------|--|
| 開催日時        | 2021年3月17日（水）14：00～16：00   |
| 会場          | オンラインにて開催  |
| 登壇者<br>（予定） | <b>～基調講演～</b><br>一般社団法人観光品質認証協会（サクラクオリティ）<br>統括理事 北村 剛史 氏<br>テーマ：日本における品質保証制度の現状と課題<br><br><b>～論点提示～</b><br>東洋大学名誉教授 青木 辰司 氏<br>テーマ：農泊推進における品質保証支援の意義と課題<br><br><b>～パネルディスカッション～</b><br>パネリスト<br>①一般社団法人日本ファームステイ協会 代表理事 上山 康博 氏<br>②東洋大学名誉教授 青木 辰司 氏<br>③一般社団法人観光品質認証協会（サクラクオリティ）<br>統括理事 北村 剛史 氏<br>④現在調整中<br>司会<br>株式会社農協観光（日本ファームステイ協会事務局） 齋藤 充利 氏 |
| 対象者         | JPSCA 正会員・自治体会員。賛助会員・役員・農泊推進地域・農協観光・全国農協観光協会・その他観光事業者<br><b>※会員様限定のイベントとなります。</b>  |
| 参加費         | 無料   |
| 主催          | 日本ファームステイ協会  |

## お申込方法

下記申込サイトに必要事項をご記入の上、お申込みください。

<https://jiji.smartseminar.jp/public/application/add/2393>

お申し込み締め切りは、**2021年3月16日（火）17時**です。

## 【お問い合わせ】

一般社団法人日本ファームステイ協会

担当① (株)農協観光 地域交流推進課 齋藤

T E L : 03-5297-0309

E-mail : [mitsutoshi.saito@ntour.co.jp](mailto:mitsutoshi.saito@ntour.co.jp)

担当② (一社)全国農協観光協会 事業部 金子

T E L : 03-5297-0323

E-mail : [s.mamoru.kaneko@i-znk.jp](mailto:s.mamoru.kaneko@i-znk.jp)

# < 農泊関連情報 >

## ～ Countryside Stay News ～

### ◆農泊の公募が始まりました！

2月26日（金）に農林水産省のホームページにて、令和3年度 農山漁村振興交付金の公募が開始されました。『農山漁村振興交付金 農泊推進対策（農泊推進事業、人材活用事業、農家民宿転換促進費及び施設整備事業）』、『農山漁村振興交付金 農泊推進対策（農泊地域高度化促進事業）』が公募されています。

公募期間はいずれの事業も令和3年2月26日（金）～令和3年3月12日（金）17時までです（郵送も同日必着）。

農泊推進事業、人材活用事業、農家民宿転換促進費及び施設整備事業においては、公募要領にある選定要件として「オンライン予約への対応」や、審査の観点として「農業農村景観・歴史的町並み及び自然景観等の活用」や「地元食材およびジビエ等の利用拡大」等が昨年度のものから追加されています。

また、農泊地域高度化促進事業においては、事業内容においてインバウンド対応に加え、地域の景観を活用した体験プログラムの開発や、ワーケーション対応等が昨年度のものから追加されています。高度化促進事業においては、取り組みごとに上限金額が設定されています。

詳細につきましては、以下のページあるいは管轄の農政局へお問い合わせください。

#### ①農林水産省 令和3年度農山漁村振興交付金 農泊推進対策

（農泊推進事業、人材活用事業、農家民宿転換促進費及び施設整備事業）公募ページ：

[https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/nousin/210226\\_301-6.html](https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/nousin/210226_301-6.html)

#### ②農林水産省 令和3年度農山漁村振興交付金 農泊推進対策

（農泊地域高度化促進事業）の公募ページ：

[https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/nousin/210226\\_301-7.html](https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/nousin/210226_301-7.html)

**日本ファームステイ協会では、提案書や事業計画作成のご相談も承っております。**

**可能な限り協力してまいりますので、ぜひ下記へご連絡ください。**

日本ファームステイ協会ホームページ：[お問い合わせはこちら](#)

**オンライン予約への対応についても本会にて専門的にサポートしております。**

**ぜひご活用ください。**

日本ファームステイ協会オンラインサポートのご案内は[こちら](#)

### ◆農泊&バカンス法オンラインシンポジウム開催

未来ある村日本農泊連合では、新型コロナウイルス感染拡大により打撃を受ける農泊地域や観光業が復活していくため、改めて内需での活性化の可能性を見直すことを提案しています。この内需を生み出す一つの方法であるバカンス政策の有用性を議論するため、3月13日にオンラインシンポジウムが開催されます。

日 時：3月13日（土） 14:00～16:15

開催方法：Zoom ウェビナー

定 員：500名

お申込み：オンラインの申込フォームより事前申し込み制

申込フォームは[こちら](#)

詳細につきましては、未来ある村日本農泊連合のホームページをご覧ください。

<http://www.ajimu-gt.jp/blog190410113328c.html>

### ◆災害時の対応を改めて確認してみませんか。

2月13日に福島県・宮城県を中心に大型地震が発生し、多くの皆様が被害に遭われました。日本では、今後数年のうちに様々な地域で同様の災害が起こるとの予測が報道されておりますが、この機会に、万が一の事態に向けた対策を再確認してみたいかがでしょうか。

既に安全管理マニュアルを作成し運用されたり、民泊の場合には避難経路の指示などが義務化されていることから、すでにお取り組みになっていることと思われそうですが、情報の更新や新たな追記事項はないでしょうか。

各自治体において公表されている、災害時の対応マニュアルやハザードマップなどを再確認し、この機会にぜひ皆様で、見直しを行っておきませんか。

本会では、リスクマネジメント研修や安全管理マニュアル作成のご支援なども行っております。見直しに取り組む中で、ご心配ごとなどございましたら、ぜひお気軽にお問い合わせください。

日本ファームステイ協会ホームページ：[農泊相談所はこちら](#)、[お問い合わせはこちら](#)

---

いかがでしたでしょうか？

最後までお読みいただきありがとうございました。

当会では随時会員を募集しております。

皆様の周りに農泊に取組中、またはご関心をお持ちの方がいらっしゃいましたら、当会をご紹介いただけますと幸いです。

ご質問等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。

また、全国的にはイベントの開催自粛が多いようですが、昨今、Web会議システムを利用したオンラインイベントを開催する動きもございます。

会員様が実施されます農泊関連イベントや研修については、こちらのメールマガジン上で告知を承ります。掲載のご希望がございましたら、送信希望月の1カ月前までに下記E-mailへご連絡をお願い致します。受信後、当会担当者よりご連絡をさせていただきます。

=====

発行：一般社団法人日本ファームステイ協会事務局

〒101-0021 東京都千代田区外神田 2-17-2

(TEL：03-3526-2493 / FAX：03-3526-2494)

ホームページ URL はこちら：<https://jpcsa.org/>

問い合わせ先 E-mail：[info@jpcsa.org](mailto:info@jpcsa.org)

=====